

SDGsの実践プロジェクト ～放置竹林問題を考える～ 参加学生募集!

こんな人にオススメ!

- ✓環境問題に興味がある
- ✓企業との連携に興味がある
- ✓地域課題の解決に関心がある
- ✓現場に出て実践的に取り組みたい

この授業は、SDGsのうち環境問題に関する課題に実践的に取り組む授業です。

- ①全国で放置竹林が問題となっており、各地で取り組みが進められています。
- ②本PJでは、神戸市北区をフィールドに、竹林の伐採と利活用の方策の検討するとともに、地域課題について学びます。
- ③竹の利活用方法については、企業や神戸市と連携して調査・企画し、地域の竹資源を使った地域経済循環の実現を目指します。また、使用済み竹製品は竹炭土壌改良剤にして土に還し、循環を意識した取り組みを行います。

例：竹ペレット製品(バイオプラスチック)、竹チップの活用、竹炭土壌改良剤の地域への配布

- ④年間をとおして活動記録をまとめます。また、対外的な発表の機会を設けます。

▼申込期間：4月13日(月)～5月1日(金)

4月15日(水)、16日(木)、22日(水)、24日(金)

▼事前説明会：時間：お昼休み 12:20～12:50

場所：地域連携センター(KOREC：12号館1階)*オンライン可

▼募集人数：10名程度(応募多数の場合は申込の記述をみて選考します)※原則、全てのプログラムに参加できることが条件です

▼定例ミーティング：5月7日(木)～学期中 木曜日5限目(予定)

QRコードを読み取り、または

▼応募方法：リンク先から(<https://forms.office.com/r/vxn2UCq489>)
申込フォームに必要事項を記入して送信してください。



主なプログラム（昨年の実績）

授業（ミーティング）の頻度はほぼ週に1回、現地活動は年間を通して5回程度、週末に実施します。それにプラスして、企画の実践に取り組みます。
 本授業とは別に、認知拡大に取り組む学生の自主的な活動もあります。
 企業・自治体との連携に取り組みたい人、実践力を付けたい人におすすめです。

03

2025年度の活動

自ら主催するイベント

「バンブーにサンキューマルシェ」開催

竹ペレット製品「こうべ竹太郎」店頭販売開始@アグロガーデン

9月 万博・ガスパビリオンでの展示

10月 六甲山・トヨタソーシャルフェスへの参加

12月21日

2月



竹炭づくり・現地活動



10月 須磨海浜公園竹灯りへの参加



淡路島研修 1月



竹ペレット製品「こうべ竹太郎」

放置された竹林は棚田を侵食してしまうんだって



竹炭は土壌改良剤にも使えるよ



学内竹灯籠

- 竹灯籠をiCommonsと2号館をつなぐ廊下に計134個設置
- 阪神淡路大震災の日には、遺物の意を込めて慰霊碑の前に展示場所を移動させて展示を行った

